

# 都立 江北 高等学校（全日制課程） グランドデザイン

**【生徒／学校の現状】**

- ・創立 80 周年を超える伝統校であり、現在、東京都教育委員会から「進学指導推進校」、「アドバンス校」の指定を受けている。
- ・生徒の現状としては教員に指示されたことに対し自らが行動計画を立てて、着実に行動をしていく生徒が多い。
- ・自らが考え、主体的に行動すること、また、自らがリーダーシップをとって物事を進めることができる生徒が少ない。

**【予想される社会の変化】**

- ・情報化 ・グローバル化（国際化） ・人工知能（AI）の進展
- ・超高齢社会 ・貧富の差の拡大

**【教育目標】（目指す学校像）**

- 地域に誇れる進学校
- 文武両道を実践する学校
- 地域社会に貢献する学校

**【アドバンス校】**本校のミッション「東部地域の進学校の充実」東部地域の都民ニーズを踏まえ、国公立大学や難関私立大学への進学希望をかなえ、地元地域の中学生や保護者等から信頼され目標とされる学校の実現を目指す。

**【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】**

- ① 教育目標「地域社会に貢献できる学校」を目指し、地域に根ざした活動を通して様々な経験を積み、将来自分が生まれ育った地域のリーダーとして社会貢献できる人材。
- ② 様々な課題に対し、自らが課題解決策を策定し、周囲の人々とコミュニケーションを取りながら、組織として問題解決に当たれるような集団を作ることができる人材。

**【育成すべき資質・能力】**

- ① 知識及び技能 基礎知識・技能・学力・・・自分の考えを伝え、相手の考えを理解するために必要な基礎力
- ② 思考力、判断力、表現力等 先見性・計画性・・・自分で考えて行動する力  
リーダーシップ・・・自らが先頭に立って、様々な課題を解決できる集団作りができる力
- ③ 学びに向かう力、人間性等 協調性・・・コミュニケーション能力、周囲を思いやりながら自分の考えを伝えられる力  
文武両道・・・心と体の体力向上を目指し、社会に貢献できる人間力

**【育成すべき資質・能力に基づくループリック】**

育成すべき資質・能力		レベル1 (高校1年生)	レベル2 (高校2年生)	レベル3 (高校3年生)	目指すべき 生徒の将来像
① 知識及び技能	基礎知識・技能・学力	・基礎的知識・技能を基礎レベルで習得する。 ・学習習慣（予習・授業・復習）や学習方法を確立する。 ・言語能力、情報処理能力の基礎を身に付ける。 ・1つの教科・科目に偏らず、履修する全ての教科・科目の基礎を身に付ける。	・身に付けた知識・技能を活用し、表現できる。 ・自分に合った学習方法を確立する。 ・言語能力、情報処理能力の基礎を固め、応用力を身に付ける。 ・基礎学力の上に自らの興味・関心に基づいた応用的な学習内容を定着させる。	・身に付けた知識・技能を応用することができる。 ・自身の学力を分析し、教科を横断して論理的思考をもって表現できる。 ・言語能力、情報処理能力の応用から自ら発展させる力を養う。 ・高校で修得した知識・技能を将来的に実社会で活用できるように深化させる。	
	先見性・計画性	・計画的に行動するための基礎的な知識を身に付ける。 ・定期考査や行事など、短い期間を計画する。 ・支援を受けながら規則的な生活習慣を身に付け、生活することができる。 ・支援を受けながら、目標設定をすることができる。	・具体的な目標設定のための行動をする。 ・定期考査や行事など、学期単位で計画する。 ・規則的な生活習慣を身に付ける意味を理解し、習慣化しようとしている。 ・様々なことに挑戦し、振り返りをし、自ら目標設定することができる。	・自分の位置を設定し、目標達成のために不足分を補てんしながら行動する。 ・受験までの期間を逆算して、先を見て行動する力を付ける。 ・社会生活を送る上での、規則的な生活習慣が身に付いている。 ・多くの成功体験から振り返りをし、さらに高い目標を自ら設定し、やりきることができる。	
② 思考力、判断力、表現力等	リーダーシップ	・自分の行動に責任をもち、自己理解、他社理解ができるようになる。 ・何事にも積極的に取り組む実践力を身に付ける。 ・教員の支援を受けながら、グループで周りに目を配って自主的に指示を出したりまとめ役をしようしたりする。	・視野を広くもち、自主的に集団の統制が図れるようになる。 ・規則や指示を守りながら、集団の中で自主的に行動する。 ・個々が自分の置かれた立場で、クラスや委員会、部活動などの集団でリーダーシップを発揮する。	・地域社会で活躍できる実践力、主体的に実行する力、外部に向けて発信する力を活用して統制を図ることができる。 ・規則や指示を集団の中で率先して周知しながら、主体的に行動する。 ・卒業後を見据え、課題があっても、1・2年生の手本となるようなリーダーシップを発揮し、行動する。	
	協調性	・自ら他人の立場を理解し、正しい言葉遣いでコミュニケーションができる。 ・学んだ知識技能を活用し、他者に伝えようとしている。	・状況に応じて自分の意見を発信し、他人の意見を理解できる。 ・学んだ知識技能を活用して、自己の課題を発見し、他者に伝えようとしている。	・相手の個性を認め、適切な態度で接しながら、意見を交換できる。 ・学んだ知識技能を活用して、仲間の課題を発見し、自己や他者の課題を他者に伝えようとしている。	
③ 学びに向かう力、人間性等	文武両道	・部活動、行事の運営を教員や上級生に教えてもらいながら、積極的に参加することができる。 ・地域の行事や祭りに参加することで、自分が生まれ育った土地の伝統・文化に対する理解を深める。	・部活動、行事の運営を教員の指示を受けながら生徒が自主的に取り組むことができる。 ・地域の伝統文化に触れられる機会を設け、実際に体験することで地域の伝統・文化を正しく理解する。	・部活動、行事の運営を教員が観察しながら生徒が主体的に取り組むことができる。 ・地域の伝統・文化を次世代に引き継ぐことで地域コミュニティを再構築し、自ら率先して地域社会の教育力を向上させる。	



①「地域社会に貢献できる学校」を目指し、地域に根ざした活動を通して様々な経験を積み、将来自分が生まれ育った地域のリーダーとして社会貢献できる人材。  
②様々な課題に対し、自らが課題解決策を策定し、周囲の人々とコミュニケーションを取りながら、組織として問題解決に当たれるような集団を作ることができる人材。